

2026（令和8）年度神奈川県立保健福祉大学大学院
保健福祉学研究科保健福祉学専攻博士前期課程 入学試験

筆記試験 問題用紙

- ① 指示があるまでは中を見てはいけません。
- ② 解答はすべて解答用紙に記入してください。
- ③ 解答用紙のすべてに、志望領域、受験番号、氏名を必ず記入してください。
- ④ 解答は問題番号ごとに別々の解答用紙に記入してください。

【リハビリテーション領域（理学療法学）】

【リハビリテーション領域（理学療法学）】

一般選抜の受験者は問題（理－１）と問題（理－３）の２問を選び、解答しなさい。

社会人特別選抜の受験者は問題（理－２）と問題（理－３）の２問を選び、解答しなさい。

問題（理－１）

- （１） バランス能力を評価する **Timed up and Go Test** について、実施方法、対象者への配慮、カットオフ値について説明しなさい。
- （２） 痛みの定義について説明をし、急性疼痛と慢性疼痛の違いについて説明しなさい。
- （３） 心臓疾患患者に対して、回復期に実施する運動療法の実施内容と運動負荷量の設定方法について説明しなさい。

問題（理－２）

回復期脳卒中患者に対する理学療法において、ゴール設定に必要な要件をいくつか挙げてそれぞれの項目がゴールに関わる理由および各要件の関連性について 1000 字以内で述べなさい（句読点も字数に含む）。

問題（理－３）

以下の英文は、学術論文におけるイントロダクションの一部である。この英文を日本語にて 400 字以内で要約しなさい（句読点も字数に含む）。

（著作権の関係で、問題文の掲載を省略）

出典：Elvén M, Boersma K, Overmeer T (2022). Assessing clinical reasoning in physical therapy: discriminative validity of the Reasoning 4 Change instrument. *Physiotherapy*, 117, 8–15. より一部抜粋